

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサークル北茨城			
○保護者評価実施期間	2025年 4月1 日 ~ 2026年3月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	10
○従業員評価実施期間	2025年 4月1 日 ~ 2026年3月31日			
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・心地良い居場所でありながら「実際に行うこと」「体験すること」「何度も行う機会を提供すること」から力をつけ達成感を持ちながら生きた支援を行い成長につなげています。	・裁縫（実際に針を使用します）、調理活動、微細運動、粗大運動、基礎運動、リトミック、SST、畑作業のプログラムは定期で行います	・専門的研修受講での職員の質の強化。
2	・空間や支援の構造化。	・活動や環境を視覚的に示すことで、何をすべきか分かりやすく提示しています。	・活動室を増やすことで目的や状況に合わせて活用します。

3	・児童発達支援の充実。	・療育の視点から「お預かり」ではなく定着したプログラム、自立課題の積みかさね、体を使った基礎運動の積みかさねで集団生活への参加。社会生活への参加につなげています。	・第三者の専門的見地からの指導への評価・アドバイスを頂くこと。
---	---	---	---

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・（毎月の避難訓練の実施のみ為）避難経路や災害時の動きのご家族への徹底した通知やご家族との模擬訓練の実施。	・管理者が災害時・避難時の動き方など研修を受けて最新の情報を得ること。	・文書の作成とご家族様との模擬訓練の実施。 ・情報発信の手段の検討。
2	・会報の発行や保護者参加行事が児童発達支援のサマーフェスティバル以外実行出来ていない。	・日々の業務に追われてゆとりが持てていない。	・昨年度同様の反省になっている。出来ること1つから組み立てて行くこと。
3	・面談以外にお話しする機会を多くは持てていない。 ・保護者交流・参加イベントが行われていない。	・上記同様。	・昨年度同様の反省になっている。出来ること1つから組み立てて行くこと。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサークル北茨城

公表日 令和8年 4月 10日

利用児童数 10

回収数 10

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1	0	0	・部屋をもう一つ借りて下さり、広くなり、スペースが分けられていて良いと思います。	・空間の広さの確保と同時に工夫された使い方（構造化された空間の確保）でより活動しやすくしていきたいと考えています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9	0	0	1	・職員が増えたので適切だと思います。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	1	0	0	・分かるように工夫されている。設備等も配慮してくださっていると思います。	・構造化された空間の確保はこどもサークル北茨城の柱となる部分でもあります。引き続き取り組んでいきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	0	0	0	・いろいろと消毒したり、掃除機をしている姿を見ました。いつも清潔にしてくださっております。	・毎日の消毒や自立課題、おもちゃは毎回の消毒を継続させて頂いております。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	0	0	0	・子どもの事を十分に理解してくださっていると思います	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9	1	0	0	・支援内容と合っていると思う、合った支援内容にしてくださっている。	・ブログに掲載してあります。熟読して頂き、ご意見・ご質問は随時お受けしております。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	0	0	1	・自分の子に合った個別支援計画だと思います。十分に理解して作成してくださっている。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	0	0	2	・具体的だし、適切だと思っています。夫婦ともにそう思っています。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10	0	0	0	・児童発達支援計画に沿って行われている。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	1	0	2	・その時々でプログラムを少しなりとも変えて下さっていると聞きました。	・児童発達支援の1日のプログラムは支援として固定することが多いです。 ・プログラムの内容を変えて行くことで成長につなげています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	1	1	3	・他のこどもサークルさんと交流している。	・他事業所や公園での地域のお友だちとの交流に留めています。
保護者 への 説明	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	0	0	1	・説明がありました。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10	0	0	0	・いつも丁寧に1つずつ説明してくださる。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	1	2	3	・そのような機会があればいいなと思います。 ・先生方は研修会等に行ってくださいようですし、後日連絡下さり、参加した時もあったと記憶している。	・ペアトレの指導は希望が多い様です。外部指導者の導入や講演会が必須だと感じております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	10	0	0	0	・お迎えのタイミングで話して下さい。 ・話せない時は電話してください。お忙しいのにありがとうございます。 ・共通理解できていると思います。	・面談希望が多く、まだまだ機会不足を感じるご家族が多い様です。ご家族の安心につながるよう努力させていただきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	0	0	0	・お迎えの時等、話せるタイミングがある時は助言してもらっています。電話して聞いて下さる。	・上記同様です。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	0	0	0	・共感的に支援してくださっているなと思います。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	0	4	3	・保護者同士が交流できる機会があると嬉しいです。 ・夏祭りではとても楽しく遊ばせていただきました。本人も喜んでいたのでうれしかったです。また、イベントではないですが、他の保護者さんとお話ししたいのが有ったら嬉しいなと思いまし	・父母会がないのが現状です。 ・保護者の交流の機会の作成やイベントなどステップアップして行きたいと考えています。

等	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	1	0	0	・すぐ対応して下さり、いつも感謝しています。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	1	0	0	・配慮されています。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	0	0	0	・毎日ブログを楽しみにしています。活動の様子を写真で載せていただけて分かります。より深く活動内容を共有できるよう、可能であれば動画も載せて頂けると嬉しいです。 ・その日の出来事を教えて下さると共に、ブログにも書いて下さり嬉しいです。定期的に連絡下さりありがたいです。	・児童発達支援の活動内容の報告は丁寧に1日のご様子が分かるようにお知らせさせて頂いております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	1	0	0	・ブログ写真にハートマークがあり、顔を見せないでくださって安心です。たまにブログ写真に名前や顔がでているときがある。よく見ないと分からないくらいなので、そこまで気にしてはいないです。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	1	0	1	・ブログで感染症の対応の策定をさせていただきましたし、訓練の様子もブログでUPされていて、安心しています。	・各マニュアルの設置は義務付けられています。モニタリング時に合わせてご説明することが必要かと感じました。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	2	0	2	・訓練の様子がブログでUPされているので安心しています。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	1	0	0	・子ども優先で考えて下さっていると思います。時々、怪我をして頂くこともありますが、子どもなので予知できないこともあるので仕方ないと思っています。	・擦り傷や転倒によるケガなど防ぎきれない所もあり、ご説明や謝罪に対してご理解いただき感謝申し上げます。 ・小さな怪我でも日々振り返りを継続して行きます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	0	0	0	・すぐ連絡をくださるし、事故が発生した際の書類も直ぐに作ってくれました。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10	0	0	0	・毎回、ニコニコで通所してくれるので安心しています。 ・安心感を持って通所しています！！	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10	0	0	0	・毎回とても楽しみにしている為、嬉しい限りです。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	10	0	0	0	・本人が楽しそうにしているので大満足です。 ・愛のある支援に大満足です。いつも笑顔で対応してくれてありがたいです。 ・出来ることも増えていますし満足しています。もう少し頻回に面談があるというくらい相談などできる機会が増えるのかなと思います。	・ご家族のご感想を励みに更に努力して参ります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
こどもサークル北茨城		令和8年 4月 10日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	・活動内容により、1日の流れで部屋移動を行い、対応している ・場面によって使い分けしている	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1	・構造化された空間づくりや提示はこどもサークル北茨城が強みとしている所です。日々学習しながらさらに良い環境づくりを行なっていきたいと思います。 ・刺激も多すぎない	・イス、机が危険に感じることがある
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	1		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	1	・空間の確保はパネルを使用したり、活動により部屋の使い分けでおこなっています。 ・パーティションを上手に使って空間を仕切り、個別のスペースを作っていると思います	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	1	・週一回の会議が全職員の共通理解の場になっていると思います	・未記入 1
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・管理者が保護者との面談、モニタリングの時間を設けて、その内容を私たち従業員にも伝えてくれています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・週一の会議の他にもその都度、管理者が意見を聞いてくれています。また、個別に面談の時間を作ってくれて感謝しています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3	・自分はわかりかねますが、日々の業務の改善に尽力されていると思います。	・分からない ・未記入 1
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1	・毎週に会議時に内部研修を多く取り入れるようにしています。外部研修も希望を取り入れるようにしています。 ・業務に支障がでないよう、研修の機会を与えていただいています。	・会社として難しい
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0		・見える場所にあるが全体で把握する機会は少ない→なにより職員に理解できる環境を作ります。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	1		・未記入 1
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	2		・見える場所にあるが全体で把握する機会は少ない→まず改善しなくてはならない点です。職員会議で共通認識を努めます。 ・全員が進んでみてはいる
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1		・分からない ・未記入 1
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	1		・詳細がわからない

支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	4	・児童発達支援は1日の指導案は管理者がたててくれています	・日々の指導案はリーダーと管理者のみ
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	・基本プログラムは固定だが、内容は都度変化があると思う ・利用児童により、外出の場所を変えたり、自由遊び時も活動を変えたり、素晴らしいです。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1	・送迎等もあり、打ち合わせの時間を確保するのは難しいと思います。1日の指導案をそれぞれが確認して、支援に入ることができています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	3		・送迎等話し合う機会は少ない、自己申告のみ？他職員が管理者に耳うち
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	1		・記録はとるが、他職員の記録を見返す子は少ない ・正直、書き留めて終わり
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	・可能な限り参加に努めています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1		・分からない ・未記入 2
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	2		・分からない ・詳細不明
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	2		・分からない ・未記入 1
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	5	3	・センターはなく、地域の早期療育事業から助言を受けています。	
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	6		・個人情報や感染症対策の面からも、地域のこどもとの活動は無理にしないでいいのではと思います ・事業所内のみ ・未記入 1
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	4		・自分ではできていない ・未記入 1
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0		

保 護 者 へ の 説 明 等	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	・会議等で聞いたり、話し合う	・未記入 1
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	7		・未記入 1
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		・管理者がほぼ対応しているのは良いが、対応後の職員への周知、対応前の周知が整備されているとより良いか？→会議を待たずに周知できる環境を相談決めて行きたいと思います。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	1	・毎日のブログ更新は保護者にとっても安心できると思います	・新聞を発行するようになってから1年経過している。発行「できる」体制、担当の割り振りなどしていく必要がある→みんな意見を取り入れてお願いできる仕事は割り振りたいと思います。 ・ブログでの発信は毎日行っているが通信等の発刊はない ・未記入 1
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	1		・留意しているが抜けはある ・公用車内や他家族に誤った配布物
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	1		・自身、感情・感傷的になりやすい ・未記入 1
非 常 時 等 の 対 応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6		・地域に開かれた～招く～などは保護者の意向、同意が必要と思う ・外出活動での交流や訪問はあるがが少ない ・未記入 1
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1		・分からない部分も多い
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	1		・放デイでは行なっているが、児発では行っていない
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	1		・予防接種までは確認していないと思う
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2		・医師の指示書にある児童はいない ・未記入 1
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0		・分からない ・未記入 1
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		・分からない ・未記入 2
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	1		・起きたことの共有はされるようになったが、対策等については共有、検討されていない ・似た案件が定期的に発生することがある
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0		